

2019年度 事業報告 (2019年4月1日~2020年3月31日)

2019年度事業報告

開所40年を迎えたはらっぱ。40周年事業として様々なことに取り組んできた1年、その最後の締め括りとして3月に予定していたはらっぱ40周年イベントが、まさかの中止になるとは、本当に思いもよらない事態でした。その他の行事、イベントも中止になっていく中、縮小になったもののおわかれ会のセレモニーだけはたくさんの子どもたち、保護者たちが見守る中開催できたことは、本当にうれしいことでした。経験のない事態に不安を感じ、できないことに目が行きがちになってしまいますが、ひとつひとつ立ち止まって考え、その中で最善な方法を選んでいく。必要とする人に手が届くように、こんなときだからこそ柔軟なはらっぱでありたいと思います。

1. 法人運営について

① 理事会の開催

年4回開催 2019年4/20、5/18、10/19、2020年2/29

② 機関紙の発行

NPO通信 年4回×270部(一般の方々にも配布)

はらっぱ通信 年11回×160部(主に保育の様子を知ってもらうお便り)

*はらっぱ通信については希望者のみに送付。その他の方々にも、保育の様子を見ていただくためにまとめた「はらっぱほいくだより」をNPO通信に同封して送付。

③ 40周年記念事業

- ・40周年を意識した定例事業の内容拡大、充実
- ・40周年誌の作成
- ・はらっぱ通信縮刷版作成(1999年からの20年分)
- ・40周年イベント in フレンテホールの開催
(「西宮の子どもについて語ろう」トークイベントと40年分の大同窓会)
→新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント中止

④ 震災関連の取り組み

2019年度も「あの日を想って」事業を実施。そこで集めた募金は日本災害救援ボランティアネットワークに寄附。

2. 保育所運営報告

(1) 運営総括

はらっぱ保育所(認可外保育施設)

小さなはらっぱ(地域型保育事業における小規模保育施設)

2019年度保育所事業計画に基づき運営

- ・小規模異年齢混合保育
- ・しょうがい児を含めた多様な出会いのある保育
- ・一時保育、短時間保育の対応
- ・季節の行事を大切に、自然との関わりを深める保育
- ・日常の保育時間帯に様々な親子とのかかわりを持つ機会の提供
- ・ボランティアや実習生など、地域の幅広い世代の方々との交流
- ・食と暮らしを大切に保育
- ・災害や暴力から身を守る取り組み

(2) 保育所事業の概要

①年間保育人数と主な取り組み

	定例 保育	緊急一時保育 (のべ人数) 乳幼児/小学生	主な取り組み
4月	38	7/10	花見、新人歓迎会、保護者会
5月	39	4/1	氷上遠足、王子動物園遠足 上ヶ原中学校・平木中学校トライやるウィーク 受け入れ
6月	39	4/6	バザー、保護者会、PHD 研修生受け入れ
7月	39	7/3	大掃除、花火大会(8/24に延期) PHD 研修生受け入れ(~8/9)
8月	39	12/16	保護者会、お泊まり会、 CAP子どもワークショップ、夕涼み会
9月	39	2/7	健康診断、歯科検診
10月	41	6/3	保護者会、運動会
11月	41	3/10	甲山登山、バザー、芋煮会
12月	41	4/12	保護者会、忘年会、クリスマス会、大掃除
1月	41	5/12	お迎え訓練、もちつき、非常食おやつ
2月	41	5/11	みそ作り、保護者会
3月	41	3/17	健康診断、大掃除、お別れ遠足(4/5に延期)
通年の取り組み		園外保育、食育(台所手伝い、畑作業)、誕生日会	

※バザーは保護者会の主催行事

※定例保育人数のうち、小さなはらっぱ在籍は年間通して16人

※今年度の定例一時保育は、小学生1名のみ(2019年4月~2020年1月)

※スタッフ数は19人

※PHDとは、公益財団法人PHD協会の略称。アジア・南太平洋の村の青年を研修生として日本に招き、農業、保健衛生等の研修を通じ、村の人材育成、生活向上に寄与する活動をされています。

②定期行事

- ・月2回 音楽の時間(隈本由紀子さん)
- ・月1回 リトミック(藪田佳子さん)
- ・月1回 デイサービス「みどりの風」との交流 ※9月にデイサービスが閉所になったため、その後は同じ建物内のグループホームへ遊びに行かせてもらっています。
- ・月1回 避難訓練・身体測定

③ボランティア、研修生・実習生等の受け入れに関して

〈ボランティア受け入れ〉

定例ボランティア	5人
子連れボランティア	3組
読み聞かせボランティア	2人
読み聞かせボランティアグループ	1組
その他ボランティア	3人

〈研修生・実習生等の受け入れ〉

PHD協会研修生 海外研修生	2人
上ヶ原中学校トライやるウィーク	2人
平木中学校トライやるウィーク	2人
関西学院大学実習生(実験協力)	3人
その他研修生	4人

3. その他子育て支援事業報告

(1) 運営総括

2019年度その他子育て支援事業計画に基づき運営

- 地域の親子に子育てに関する情報や体験の機会の提供
 - ・土曜日に保育所開放事業「オープンはらっぱ」を定期的で開催し、絵画教室や子育てに関する講演会や講習会の実施
 - ・保育所の絵本や図書を地域に開放する「はらっぱ文庫」、「おはなしの会」の開催
 - ・子ども、そして親を対象とした食に関するイベントの開催
 - ・育児相談室を定期的で開催
 - ・9月から新たに離乳食相談を定期開催
- 親子だけに限らず、地域の方々との交流の場としての活用
 - ・はらっぱの食事を一般の方にも提供する「はらっぱ食堂」と「ラ・ラ・ラカフェ」を月2回開催
- 自然との関わりを意識できる取り組み
 - ・田植え、稲刈り体験（丹波市氷上町の吉田農場での米作りは2019年度をもって終了）
 - ・芋煮会の開催
- さまざまなボランティア活動の場所を提供
- 災害や暴力から子どもを守る取り組み
 - ・「あの日を想って」事業
 - ・CAPワークショップ

(2) 子育て支援事業の概要

年間の主な取り組み（2月下旬以降のイベントについては、新型コロナの影響の為中止となっています）

4月	おはなしの会*1（13日） 正子さんの子育て相談室・お絵描き教室（20日）
5月	おはなしの会*1（11日） 氷上田植え*3（12日） おはなしの会*1・お絵描き教室（18日）
6月	正子さんの子育て相談室・おはなしの会*1・お絵かき教室（22日） こねこねべたべたあーおいしい うどん作り（28日） はらっぱごはんを作って食べよう（29日）
7月	おはなしの会*1・お絵描き教室（13日） クラルテ人形劇（20日）
8月	おはなしの会*1（3日） CAP大人ワークショップ（10日） 正子さんの子育て相談室（17日） お絵描き教室（24日） 夕涼み会（31日）
9月	おはなしの会*1（7日） 稲刈り（8日）*3 離乳食相談・お絵かき教室（14日） 正子さんの子育て相談室（21日）
10月	はらっぱごはんを作って食べよう・おはなしの会*1・小児科医講演会（5日） 離乳食相談（12日）→台風接近のため中止 正子さんの子育て相談室（19日） お絵描き教室（26日）
11月	離乳食相談（2日） おはなしの会*1（16日） 芋煮会（23日） お絵描き教室（30日）
12月	おはなしの会*1（7日） こねこねべたべたあーおいしい クッキー作り（13日） 離乳食相談（14日） クリスマスおはなし会*1（20日） お絵描き教室（21日）

1月	1・17を想う*2(11日) 正子さんの子育て相談室(18日) はらっぱごはんを作ってたべよう・おはなしの会*1・離乳食相談(25日)
2月	心肺蘇生講習会*2(1日) 知っておきたい!災害時のお金の備え*2 正子さんの子育て相談室・おはなしの会*1・お絵描き教室(15日) こねこねべたべたあーおいしい みそ作り(21日) 離乳食相談(22日) 絵本の講演会*4(29日)→中止
3月	はらっぱ40周年イベント(8日)→中止 おはなしの会*1→中止 みんなで楽しむストーリーテリング*1(26日)→中止 お絵描き教室(28日)→中止
通年	オープンはらっぱ(計34回)はらっぱ食堂(18回)ラ・ラ・ラカフェ(17回)

注) *1 子どもゆめ基金助成

おはなしの会、はらっぱ文庫、ストーリーテリング(中止)

*2 ひょうご安全の日推進事業助成

「1・17を想う」、心肺蘇生講習会、月1回の避難訓練、災害時のお金の備え講演会
防災関連施設への遠足(中止)

*3 グリーンツーリズムバス助成 田植え・稲刈り

*4 西宮市家庭教育講座助成 絵本の講演会(中止)

4. イベント実行委員会の開催

イベント実行委員会とは現役保護者で構成され、保育所行事に加え、地域に向けた行事の企画・運営をお手伝いいただく会となっています。

任期

総会終了後～1年間

年5回開催

2019年7/6、8/17、10/26、11/29、2020年2/7

【主な取り組み】

夕涼み会の企画・運営協力

クリスマス会の企画協力

「1・17を想う」の企画・運営協力

40周年イベントの企画